

第2章 自然とともに暮らすまち

第1節 環境への負荷の少ないまちをつくる

目標1 環境に配慮した暮らしの構築

省資源・省エネルギー型生活の実現を目指すことができるよう啓発するほか、市民の健康の保護、生活環境や自然環境の適正な保全を図ります。

総合的な環境保全の推進経費 38万7千円

登別市環境基本計画に基づき市民、事業者、行政がそれぞれの役割分担と責任のもと、自主的・積極的な環境保全の取り組みを総合的・計画的に行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

野犬掃討、畜犬登録等経費 983万円

犬による人や家畜などへの危害を防止するため、野犬掃討や畜犬の登録、狂犬病の予防注射を行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

公害対策経費 148万6千円

美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定調査などを行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

目標2 循環型社会の構築

ごみの減量化やリサイクル活動の啓発を促進するとともに、廃棄物を適正に処理します。

ごみ減量化推進等経費

・リサイクル・啓発経費 86万4千円

びんやペットボトルなどの資源ごみを回収し、ごみの減量化や資源の再利用を図ります。

・ **ごみ袋管理経費 3千336万4千円**

費用負担の公平化やごみの減量、処理費用の軽減などを図るため、家庭から排出されるごみの有料化を継続実施し、指定ごみ袋などの製作と管理を行います。

・ **ごみステーションネット化推進事業補助金 21万2千円**

ごみステーションに出されたごみにネットを掛けることで、周辺的美観や衛生を保持し、ごみ収集の効率化を図るため、町内会などに対し、ごみネット購入費の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

不法投棄等防止経費 10万3千円

不法投棄やポイ捨て防止のため、防止看板などを設置します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

衛生団体連合会運営事業助成金 50万円

町内会などで組織し、地域内の美化実践活動を推進する登別市衛生団体連合会を支援します。

事業内容

春・秋の登別クリーン作戦、洞爺湖サミット記念クリーン作戦
清潔で美しいまちづくりのための各種事業の啓発活動
ごみの減量やリサイクルの普及・啓発
クリーンリーダーの育成

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

資源回収団体奨励金 570万円

新聞紙や金属類、びんなどの再利用が可能な資源の回収を行う町内会や子ども会などの登録団体に奨励金を交付します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

リサイクルまつり開催経費 7万4千円

リサイクルまつりを通して、ごみの減量やリサイクル意識の向上に努めます。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

^{じんかい}
塵芥収集運搬業務委託料 1億1千718万円

家庭から出された燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ、粗大ごみなどの収集や運搬を委託して行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

クリンクルセンター・最終処分場運営管理経費 7億8千330万3千円

クリンクルセンターや廃棄物管理型最終処分場、埋め立て処分の終了した千歳最終処分場をそれぞれ適正に運営管理します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

目標3 生活排水の適正な処理

下水道処理施設やし尿処理施設の整備による生活排水などの処理を適正に行い、水質汚濁を防ぎ、環境負荷の軽減に努めます。

し尿収集業務委託料 4千735万5千円

し尿収集運搬業務を委託して行います。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

し尿処理施設整備事業費 550万円

老朽化している現施設を補修整備し、し尿などを適正に処理します。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

公共下水道事業

衛生的な住環境の推進と公共用水域の水質保全を目的に公共下水道の整備を進めています。

^{かんきょ}
・ **管渠維持費 4千282万円**

管渠の清掃や補修に要する経費などです。

・ **浄化センター費 1億7千364万6千円**

若山浄化センターの運転管理や維持管理経費です。

・ **排水設備促進費 1千100万2千円**

家庭などのトイレの水洗化に伴う補助金や水洗トイレ改造などに伴う利子の補給金などです。

・ **下水道事業費 9億7千220万円（うち国2億4千500万円、市債6億7千540万円）**

登別東町3・4丁目の一部の管渠敷設を行います。

▶ 問い合わせ 下水道グループ

公共施設水洗化事業費 400万円（うち市債270万円）

老人憩の家『すずらんの家』『明和園』の水洗化を行います。

▶ 問い合わせ 財政グループ

汚水処理施設共同整備事業負担金 108万円

し尿や浄化槽汚でいを下水道施設で処理する、し尿投入施設建設に係る地質調査、実施設計経費の負担金です。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ

第2節 自然を生かした潤いのあるまちづくり

目標1 人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出

『登別市みどりの基本計画』の実現と、地域に根ざした環境保全活動や、自然環境学習の輪を広げるため、幅広い視野を持った実践的な指導者の育成や自然に学び、自然とのふれあいを体験する場の整備と公園施設の適正な維持管理に努め、みどりと調和のとれた環境づくりを進めます。

葬斎場運営管理経費 1千582万7千円

葬斎場の機械設備などの保守点検や周辺整備を行い、適正な運営管理に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

墓地管理経費 576万7千円

墓地内の適正な維持管理に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

墓地施設整備事業費 168万円

墓地施設の機能や景観を整備します。

富浦墓地 排水溝の撤去、通路の改修など

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

市民農園経費 50万5千円

自然とのふれあいや高齢者の生きがいがづくりなどの場として開園します。

- ・開設期間…5月～10月
 - ・場所…札幌市204-1
 - ・区画数…40区画（1区画49平方メートル）
 - ・施設…水道施設、簡易トイレ
 - ・利用料…1区画7千円
- ▶ 問い合わせ 農林水産グループ

森林愛護啓蒙事業補助金 10万円

山火事や遭難防止のために、巡視活動や啓発チラシの配布、看板などの設置を行い、入山者へのマナー遵守の呼びかけを行う森林愛護組合連合会を支援します。

- ▶ 問い合わせ 農林水産グループ

民有林造林推進事業補助金 741万8千円（うち道306万7千円）

森林の荒廃を防ぎ、森林資源を守るため、植栽や間伐、幼木を保護するための草刈りなどを行う森林所有者を支援します。

- ▶ 問い合わせ 農林水産グループ

森林整備地域活動支援交付金 107万円（うち国53万5千円、道26万7千円）

森林所有者の経営意欲の低下や林業従事者の減少、高齢化などにより森林の適切な管理活動が十分に行われなくなっており、このままでは森林が及ぼす多面的機能に支障が生ずる恐れがあるため、森林所有者による計画的な森林施業が適切に行われるようその活動を支援します。

- ▶ 問い合わせ 農林水産グループ

亀田記念公園整備事業費 1千500万円（うち市債1千120万円）

高齢者や障がい者などが安全で快適に利用できるよう『北海道福祉のまちづくり条例』に基づく施設整備の基準により、施設のバリアフリー化を図りながら整備を行います。

整備内容 園路・広場工事

- ▶ 問い合わせ 土木公園グループ

キウシト湿原緑地保全事業費 5千610万円

(うち国2千300万円、市債2千920万円)

環境省から重要湿地に選ばれているキウシト湿原の保全と利活用を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

緑化推進経費 425万円

- ・ **市民緑化推進事業**…町内会などを対象に、希望する樹木や花苗などを配布し、公園などの公共施設に植栽します。
- ・ **沿道美化事業**…道道弁景幌別線などの沿道花壇へ、町内会や商店会などの参加のもと、花植えを年2回行います。
- ・ **試験育苗事業**…町内会などの協力のもと、ビニールハウス内で種から花苗を育てる試験育苗を行います。
- ・ 『**みどりの講演会**』『**みどりの教室**』など…自然やみどりについての講演会や家庭園芸などの講習会を開きます。
- ・ **グリーンデータバンク**…家庭で不要になった樹木などの有効活用を図るため、樹木の提供情報などを『広報のぼりべつ』に掲載するとともに、受け取り希望者への仲介を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

ネイチャーセンター運営管理経費 3千882万7千円

宿泊型の自然体験学習施設『ふおれすと鉾山』は、人と自然のふれあう場として、自然環境に調和したさまざまな体験活動を行います。平成19年度から指定管理者が管理運営しています。

▶ 問い合わせ 社会教育グループ

第3節 安全に安心して暮らせるまちづくり

目標1 総合防災体制の整備

天災から人命や財産を守り、被害を最小限に食い止めるため、防災マップの有効利用を図りながら、市民一人一人が自らの生命や財産を守る意識を高めるため、引き続き防災研修会や自主防災組織の育成に努めます。

また、町内会などが有事に備えたミニ防災訓練を自主的に実施するよう促します。

防災資機材購入整備費補助金 120 万円

町内会などによる自主防災組織の防災活動に要する資機材購入に対し、補助金を交付し防災活動を支援するとともに意識の高揚を図ります。

▶ 問い合わせ 総務グループ

林業振興経費 58 万 8 千円

森林資源の保護や治山施設の効果を高めることにより、急傾斜地の保護などを行い、地域住民の安全や生活環境の向上を図ります。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

河川防護柵設置事業費 100 万円

伏古別川に防護柵を設置します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

河川維持補修経費 335 万円

河川の機能や景観を保全するため、河川維持工事や築堤草刈り業務などを行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

目標 2 消防・救急救助体制の充実

消防庁舎・車両や人員の適正配置を図るほか、火災を未然に防ぐための予防活動の強化や消防団の活性化など、総合的な消防力の強化を図ります。

消防施設等維持補修経費 793 万 8 千円

老朽化の著しい消防施設の補修を行い、職場環境の改善と施設の延命を図ります。

▶ 問い合わせ 消防本部

鷲別支署暖房設備改修事業費 330 万円

暖房・給湯ボイラーや配管が経年劣化したため、ストーブによる個別暖房に改修します。

▶ 問い合わせ 消防本部

目標 3 交通安全の推進

交通安全教育や全市的な交通安全運動の推進に努めるほか、歩行者が安全で安心して通行のできる歩道の整備と交通安全施設の整備を進めます。

交通安全推進経費 155 万円

幼稚園や学校、老人クラブなどで交通安全教室を行うとともに、交通安全運動を通じて市民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止に努めます。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

交通傷害保険料 240 万円

少額な保険料で、市民を交通事故によるけがなどから保障します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

交通安全協会交付金 430 万円

交通安全思想の普及や高揚を図るため、指導教育活動や広報活動などの活動を行う交通安全協会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

照明灯設置事業費 50 万円

幹線道路や通学路の交差点などの交通安全対策のため照明灯を設置します。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

カーブミラー設置費 80 万円

見通しの悪い交差点などにカーブミラーを設置し、交通事故の防止を図ります。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

美園 5 7 号線歩道新設事業費 3 千万円（うち市債 2 千 700 万円）

平成 7 年度から行っている J R 室蘭本線沿いの美園 5 7 号線（若草町）の歩道新設工事（延長 7 2 ㍍、幅員 2 ㍍）、車道改良舗装工事（延長 1 8 6 ㍍、幅員 6 . 5 ㍍）を行います。平成 2 0 年度完成予定。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

ロードマーク設置費 150 万円

車両の通行の安全を確保するため、市道の路面上にセンターラインなどの表示を行います。

▶ 問い合わせ 土木公園グループ

目標 4 安全な消費生活の確保

消費者協会と連携し、消費生活モニターによる価格動向調査や商品試買量目調査などを実施するほか、『オレオレ詐欺』や『振り込め詐欺』などの多様化する消費生活相談の充実に努め、市民の消費生活の安全と安定の確保に努めます。

消費者行政推進経費 28万8千円

消費生活に関する相談や物価調査結果の集計、量目の調査を行い、市民の消費生活の安定と向上を図ります。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費生活モニター関係経費 20万8千円

市が委嘱する消費生活モニター（10名以内）が、生鮮食料品や日用雑貨などの35品目について、月1回、価格変動や商品陳列の状況（商品供給状況）、産地表示の状況などを調査します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費者協会運営助成金 18万5千円

物価の調査や監視、消費生活相談など、消費者擁護のために活動する登別消費者協会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

消費生活展開催補助金 30万円

登別消費者協会が、商品の正しい知識の普及や啓発を目的に、商品の安全性やリサイクルなどを実演や展示で紹介する消費生活展を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

目標 5 犯罪のない安全なまちづくり

関係機関・団体と連携を図り、『社会を明るくする運動』や暴力追放運動、防犯灯の設置、空き家などの適正管理による犯罪誘発防止に努めるほか、外国からの武力攻撃やテロなどの発生による市民の生命や身体、財産を保護するための危機管理など、必要な措置（訓練、警報、避難など）に努めます。

社会を明るくする運動登別地区実施委員会負担金 18万円

青少年の非行防止と更生保護の啓蒙を目的に、街頭啓発や公開ケース研究会などの犯罪防止啓発事業を行う社会を明るくする運動登別地区実施委員会を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

防犯灯設置事業補助金 500万円

町内会などが地域の安全を確保するために整備する防犯灯の設置費や改修費を補助します（補助率 3分の2以内）。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

室蘭登別防犯協会連合会助成金 65万円

犯罪の未然防止と暴力を追放し、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて活動する室蘭登別防犯協会連合会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

暴力追放運動推進団体連絡協議会助成金 50万円

市内から暴力団を追放・排除し、安全で安心して暮らせる明るいまちづくりの実現に向けて活動する登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会を支援します。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

登別地区保護司会補助金 25万円

過去に罪を犯した方の更生を助けるとともに、犯罪予防の啓発に努め、個人や公共の福祉に寄与し、明るい社会を実現するため活動する登別地区保護司会を支援します。

▶ 問い合わせ 社会福祉グループ

目標6 心配ごと・困りごとの解消

生活上の心配ごとや困りごと、苦情など多種多様な相談を必要に応じて各種の専門家から受けることができる無料法律相談などの相談体制の充実を図り、市民の心配ごと・困りごとの解消に努めます。

無料法律相談業務委託料 37万8千円

交通事故や金銭貸借、損害賠償などに関する法律問題を解決するため、鉄南ふれあいセンターと弁護士事務所で弁護士による相談を行います。

- ・鉄南ふれあいセンターでの相談…月1回、定員6人
- ・弁護士事務所での相談…月6人
- ▶ 問い合わせ 市民サービスグループ